



リニューアル版 ラップニュース

VOL.239

2023.2.1

発行：ラップ東京株式会社
<https://www.raptokyo.co.jp/>
(無断転載厳禁)

©ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。 バックナンバーは www.raptokyo.co.jp から

「雲洞庵」

新潟県の南魚沼地域に雲洞庵（うんとうあん）というお寺があります。私は、時々その地方を訪れます。周辺には、雲洞庵に行くための看板があちこちにありますが、あまり、気にしたことはなく、いつも素通りしてました。その雲洞庵について知ったのは、歴史ドラマを見たときで、上杉景勝、直江兼続が幼少期に学んだお寺であること、上杉謙信や武田信玄が意見を求めたという徳の高いご住職がいたこと、武田側に塩を送ることを勧めたのも雲洞庵のご住職だったということを知りました。とにかく歴史的にも有名なお寺だったので、看板の数も多く、印象に残っていたようです。

知った後は、私の認識が変わり、寺院に興味はなくても案内看板が気になりました。雲洞庵の看板をみると、新潟に来たなど、という気持ちにもなりますし、戦国時代の武将のことを何となく思い出したり、他の場所に行っても、興味をもって案内看板を見るようになります。

知っていることよりも、知らないことのほうが多いのに、知らない＝興味がないと、それを掘り下げて調べたりせずに、スルーしてしまいます。知ったところでどうということはないのかもしれませんが、何らかのきっかけで、知るチャンスがあるなら大切にすべきなのだと思います。以前、会社の研修で「知識」を「知恵」に変え「武器」にする、それには知識が必要なので、貪欲に吸収しろ、と言われていたのですが、興味がないことに

対し、特に積極的な態度で臨むように言われていたのだと気づくようになりました。

お客様について、より知識を得ていれば、もっと良い提案ができるかもしれませんし、旅行に行くなら、前もってその地域の知識を少しでも得ていれば、行った先で新たな発見や楽しみがあると思います。

最近はネット検索で、キーワードを入力すれば目的の情報がすぐに入手できます。とても便利ですが、知りたいことを発見して終わり、となってしまうがちです。一つのことにとどまらず、他の分野にも視野を広げるようにしていきたいと思います。

さて、私は、知らないから故にその価値がわからなかったことを例えて「雲洞庵」といつています。自分が知らなかったことで損をしている、とまでは言えませんが、知らなかったことで、その価値に気づくことができず、知らなくてもったいないことをしたと、考えるようにしています。

まだまだ私の関心事の範囲も狭く、今後、「知らなかった！」ことに出会え、気づけたら、「雲洞庵」を思いだして、少しでも知識をインプットしていきたいと思っています。

ご案内

簡単更新くん

それほど高機能ではなく、
更新したいページを簡単に更新できる「簡単更新くん」

簡単らいんちゃん

つながりたいをサポートする
「簡単らいんちゃん」

【この件に関する問い合わせ】
ラップ東京株式会社（担当：田島）
TEL: 042-349-3535

ラップニュース バックナンバーはホームページからご覧いただけます。

アンケートがありますのでよろしかったら、ご意見をお聞かせください。 <https://www.raptokyo.co.jp/>

